

# 関東甲信越英語教育学会 2019年度 春季研修会

1. 研修会テーマ 「新学習指導要領の具現化に向けて」
2. 日 時 2020年3月20日(金・祝) 9:50~16:50
3. 会 場 明海大学(千葉県浦安市明海1丁目) 2102講義室(講義棟1階)  
JR京葉線・新浦安駅下車 徒歩約10分
4. 参加費 会員:無料 非会員:2,000円 学部生・大学院生(非会員):無料

## 5. スケジュール

9:30~9:50 受付

9:50~10:00 開会式 会長挨拶

10:00~11:00 1. 授業実践報告(小学校) (60分)

発表者:折原俊一先生(千葉県佐倉市立王子台小学校 教諭)

タイトル:互いの考えや気持ち, 情報を進んで伝え合う外国語の授業を目指して

概要:この数年間, 様々な状況が変わる中, 小学校現場では「英語が好きな子ども」「進んで英語で伝え合う子ども」を目指して, 試行錯誤しながら外国語の授業を行ってきました。そして, いよいよ新指導要領が全面実施されます。今回は, 子どもたちが楽しく学び・伝え合える授業を念頭に, 「段階を踏んだ英語の理解と慣れ親しみ」や「目的をもって話す活動」を心がけて実践した, 過去2校での取り組みについて報告させていただきます。

11:10~12:10 2. 授業実践報告(中学校) (60分)

発表者:田中敦英先生(桐朋中学校・桐朋高等学校 教諭)

タイトル:挑む・描く・磨く――『動詞を生きる』教育の営みと英語授業

概要:新学習指導要領で強調されている「学びに向かう力」「思考力、判断力、表現力」そして「主体的・対話的で深い学び」は, どのように実現されるのでしょうか。この報告では, 世代として・個人として様々な課題を抱えた生徒たちの学びをナビゲートするため, 悪戦苦闘しながら必死で取り組んだ教師たちの中学の3年間(+高校の3年間)を, 「学年の挑戦」と「(英語の)授業での取り組み」という2方向から描き, 気づけば生徒と教師が共に育てていた「しなやかな力」についてお話ししたいと思います。

12:10~14:00 昼食・ポスターセッション(卒論・修論等報告会)

14:00～15:00 3. 授業実践報告（高等学校）（60分）

発表者：今井理恵 先生（新潟医療福祉大学 助教）

タイトル：ジャンル準拠リーディング指導による授業改善－新学習指導要領を具現化する

概要：生徒がジャンルの知識を活用して適切に読む方法を明示的に指導し評価するジャンル準拠リーディング指導を提案する。学習指導要領の「英語コミュ I」の「読むこと」の目標イの解説に「（前略）何のために読むのかという目的を生徒があらかじめ理解し、それに応じた読み方（中略）を選択する必要があること、（中略）生徒が読む目的や読み方を自ら判断していくよう指導すること（後略）」とある。本指導はこうした指導を可能にする。

15:10～16:40 4. 講演（90分）

講師：齋藤嘉則 先生（東京学芸大学教職大学院 教授）

タイトル：「見方・考え方」から読み解く改訂学習指導要領—外国語（英語）科の授業改善とカリキュラム編成の視点—

概要：新学習指導要領は教科の目標の示し方が従来のものとは、その姿を大きく変えた。今回、文部科学大臣が、「教育課程の基準の在り方について」、中央教育審議会へ諮問するまでの2年間、学識経験者を集め、「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」を13回にわたり開催している。そこでは、「学力」のとらえ方が学術的に整理された。記録や資料から改訂された外国語科の指導要領を読み解きたい。

16:40～16:50 閉会式

17:00～19:00 懇親会 明海大学内レストランにて（会費 3,500 円）

6. 参加申込 2020年3月10日（火）までに以下学会ホームページからお申し込みください。

学会ホームページ <http://www.kate-j.sakura.ne.jp>

7. お問い合わせ 以下のメールアドレスへお願いいたします。

[kate.shunkiken@gmail.com](mailto:kate.shunkiken@gmail.com) 研修企画委員 荒川洋一（埼玉県立伊奈学園総合高等学校）

8. ポスターセッション（卒論・修論等報告会）について

春季研修会の昼休みに、卒論・修論等報告会を開催します。今年度卒業論文、修士論文、研修報告等をまとめられた方は、奮ってご応募ください。詳しくは別紙をご覧ください。

9. その他 \*会場への自家用車でのご来場はご遠慮ください。\*時程・内容等は、事情により一部変更になることがありますので、予めご了承ください。